

一般質問

立員
鈴議
鈴議

質問

- 一、全国和牛長崎大会について
二、商店街の活性化とその効果について

答弁

一、第10回全国和牛長崎大会が、平成24年に県北を主会場に開催されることに決定した。県下の和牛飼育農家はもちろん、地域の多方面に計り知れない波及効果をもたらすものと思われる。また、市が推進している千頭増頭計画にも相乗効果が伴い、時期として非常に好機と考えられる。岐阜県大会においても、9部門中7部門に最優秀牛として宮崎牛が選ばれ、九州の牛質の高さが評価された。全国和牛長崎大会の開催を機に、市もブランド確立に向けて積極的な活動を持続することにより、いっしょに淘汰され、高肉質の松浦牛が全国に名を広めるよう努力すべきである。

この絶好の機会に最大の波及効果を生むよう、あらゆる施策を講じるべきと思うが、市の考えを伺いたい。

二、全国的にシャッター通りが非常に多くなっている。商店街の活性化を図るには抜本的で斬新な思考、相対的なエネルギーと多面的知恵が伴うことは承知しているが、商店街活性化のために、もっと効果的な施策を積極的に進めるべきと考えるが、理事者の考えを伺いたい。

一、千頭増頭事業を実施している本市にとって、繁殖農家の優良雌牛の飼育・生産、あるいは意欲の向上等追い風になるものと考えている。また、メイン会場では、各市町村のコーナーがあり、農産物、特産物の販売が行われるほか、時期的には旬さば、とらふぐまつりや大橋開通に伴う鷹島への誘導の新たなイベント等人を集める要素はあるので、商工会議所商工会等と連携を図りながら、経済波及効果の増加につなげてまいりたい。

二、これまで行ってきた商店街振興策については、事業によって効果の違いはあるものの、それぞれに効果は上がっていると考える。特に、グルメ観光については、観光客による交流人口の増大に貢献し、大きな効果を上げていく。再度、事業ごとに検証し、効果が上がるものを今後積極的に支援していきたい。また、商工会議所、商工会等の関係諸団体と連携を図り、特に自主的、主体的な取り組みについて支援を行い、商店街の活性化に努めてまいりたい。

議会

日誌

2月

5日◇行政改革特別委員会

7日◇議会運営委員会

8日◇全国市議会議長会建設運輸委員会
(東京都)

13日◇文教厚生委員会協議会

14日◇北松北部環境組合議会定例会
(平戸市)

15日◇全員協議会

◇環・伊万里湾核都市研究会

21日◇臨時市議会

4日◇議会運営委員会

7日◇26日

◇3月定例市議会

24日◇議会運営委員会

◇企業誘致特別委員会

◇全員協議会

27日◇松浦地区火葬場組合議会定例会

4月

10日・11日

◇長崎県市議会議長会定期総会
(西海市)

15日◇北松北部環境組合議会臨時会
(平戸市)

17日◇企業誘致特別委員会

17日・18日

◇地元選出国会議員等への正副議長就任挨拶及び暫定税率の維持を求める総決起大会
(東京都)

21日◇市議会だより編集委員会
(東京都)

24日・25日

◇九州市議会議長会定期総会
(熊本市)

28日◇市議会臨時会

◇議会運営委員会

◇会派代表者会

傍聴者の声から

事務方が回答される場合は、もっと明快な答弁をしてもらいたい。毎回、検討するという答弁であるが、実際に検討されているのだから疑問に思っています。

また、質問者ももう少し突っ込んだ質問をしてほしいと思います。

(福島町 男性)